

毎月11日は

防災を**考**える日



問 危機管理課 防災安全係 ☎ 22-3402

2024年度インターンシップ生 早川美鈴さん作成

「落雷に注意！」

■ 雷から身を守ろう

雷鳴が「ゴロゴロ」と聞こえ始めたら、その場にいつ落雷してもおかしくない状況です。

グラウンドや砂浜、海上などの開けた場所は人に落雷しやすくなります。

鉄筋コンクリート建築や自動車、列車の内部など安全な場所に移動しましょう。

■ 安全な場所が近くにないときは

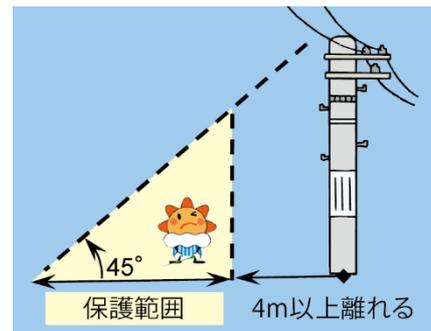
近くに安全な空間がない場合は、電柱や鉄塔などの高い物体のてっぺんを45度以上の角度で見上げる範囲で、その物体から4m以上離れたところに退避しましょう。高い木から離れ、姿勢を低くしましょう。

■ 防災基礎クイズ

Q 避難場所が見当たらないときに、雷から身を守る「雷座り」とはどのような姿勢？

- ①姿勢を低くし、両足をそろえて、頭を下げてしゃがみ込み、両手で耳をふさぐ
- ②姿勢を低くし、地面に手を付けてしゃがみ込む
- ③地面に寝そべり、両手で耳をふさぐ

毎月11日は「防災を考える日」です。震災の教訓や災害への日頃の備えなどについて、家庭や学校、職場、地域などで話し合ってみましょう。



〔気象庁のホームページを加工して作成〕

①：答え 両足をそろえるのは、足に伝わった電気が地面へ逃がし、上半身に電気が伝わらないようにするため。